

宮古のおいしい水



私たちの生活に欠かすことのできない水。
安全でおいしい水は、豊かな自然と浄化技術によって成り立っています。

●宮古のおいしい水

宮古市の水道水の源となる水源(取水)の多くは、地下水です。

水道事業創設当時の水源調査において、地下水は、自然環境に恵まれた北上山地に降った雨が長い間かけて浸透しているため、ほぼ無菌状態で、しかも豊富なミネラルを含んだ埋水量の被圧帯水層が確認されています。

良質な地下水は、浄水処理が簡易で、塩素滅菌のみで飲用可能な地域も多く、市民のかけがえのない財産といえます。

解説

被圧帯水層…不透過性の地質に挟まれている帯水層(地下水を帯びている地層)。

おいしい水の要件

旧厚生省「おいしい水研究会」は、全国の水道水に含まれる成分や水質などから「おいしい水」の要件を定めています。

宮古市の水道給水量の約7割を占める長根配水池(閉伊川水系)の水質検査では、ほぼすべての項目で、「おいしい水」の要件を満たしています。

「おいしい水」の要件

「おいしい水」の要件(おいしい水研究会)		宮古市
1 蒸発残留物(mg/L)	30~200	最小 30、最大 67、平均 52 ※1
2 硬度(mg/L)	10~100	最小 31、最大 32、平均 31.6 ※1
3 遊離炭酸(mg/L)	3~30	11.3 ※2
4 有機物等(mg/L) (過マンガン酸カリウム消費量)	3以下 (旧水質検査項目 水質基準 10 未満)	0.3 未満 ※3 参考値:有機物等(全有機炭素)※4
5 臭気強度	3以下	1未満 ※3
6 残留塩素(mg/L)	0.4 以下	0.42 ※3
7 水温(℃)	20 以下	最小 5.8、最大 24.6、平均 14.9 ※5

※1 平成 30 年度～令和4年度までのデータ

※2 市上下水道部水質検査センター 令和6年1月4日測定

※3 令和4年度平均値

※4 現在の有機物測定項目である全有機炭素は、定量下限値未満の 0.3mg/L 未満

※5 令和4年度データ

●おいしく飲むためのヒント

安全な水をお届けするため、国の基準に基づいて水道水に塩素を入れています。

～水道水をおいしく飲むためのひと工夫～

- ・沸騰させる。(塩素の臭いが軽減されます)
- ・レモン汁や輪切りしたレモンを入れる。(かんきつ系がオススメ)
- ・冷やして飲む。

(注意) 水道水から塩素が無くなると、細菌が繁殖しやすくなります。

お早めに！お飲み下さい。

●水道施設の紹介



集水井…井戸から集水した水を滅菌処理し、配水池に送水するためのタンク



送水ポンプ操作盤…集水井から滅菌処理した水を配水池（高台）に送ります



配水池…集水井から送られた水を貯水し、自然流下等によりご家庭などに配水します。

●お問い合わせ

上下水道部施設課

電話:0193-63-1198 ファックス:0193-62-5023